

# デジエントリー登録方法

各イベントのURLから申込サイトに入る

青森 (9月22日)  
http://dgent.jp/e.asp?no=1600522

福岡 (11月5日)  
http://dgent.jp/e.asp?no=1600545

静岡 (11月13日)  
http://dgent.jp/e.asp?no=1600547



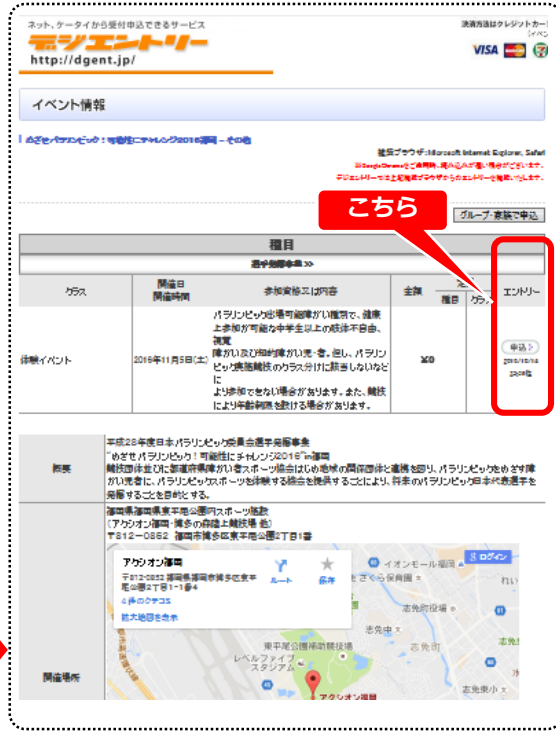
青森



福岡



静岡



実施概要等をご確認ください

各項目を必ずご確認ください  
同意頂ける場合のみ申込ください

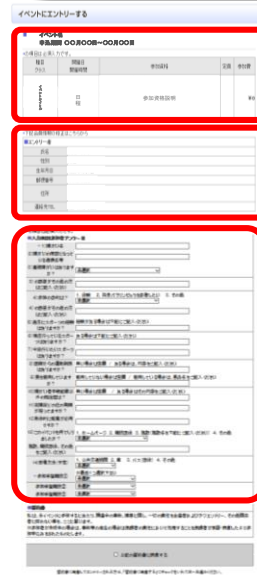
エントリー申込をクリック

新規会員登録をクリック

※一度登録済みの方は、登録したID・パスワードでログインしエントリーフォームへ



エントリーフォームに入力



参加イベントを確認

登録内容を確認

エントリーフォームにご記入ください

エントリー完了

登録のメールアドレスへ  
通知が送信されます

規約・プライバシーポリシーを確認

会員基本情報入力

内容確認

登録完了

お問い合わせ  
株式会社デジサーフ デジエントリー  
TEL : 0466-52-5448  
平日10:00~17:00 (土日、祝日以外)

# ”めざせパラリンピック！可能性にチャレンジ2016”in静岡 参加申込書

※ お申し込みは、本要綱(別紙)の記載事項の全てにご承諾いただけただけのものとして受付いたしますので、  
必ず、実施要綱をお読みの上、お申込ください。

会 場	静岡県草薙陸上競技場 (11月13日)				
ふりがな		男	年	月	H. 年 月 日
氏 名		女	齢	歳	生年月日 ※中学生以上が対象です
住 所	〒 - Tel ( )			使用 補装 具等	
障 害 者 手 帳	障がい名(手帳の記載どおり、全文を記入してください)				
	障がいの原因となっている傷病名等(例えば脳性麻痺、二分脊椎、脊髄腫瘍など具体的に記入してください)	重 複 障 が い	0. なし    1. 肢体、    2. 視覚 3. 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4. 内部( )    5. 知的 6. その他( )		
保護者の同意	* 申込者が未成年の場合は、保護者の同意が必要です。 上記の者が、 この事業に申し込むことに同意します。				
	保護者 氏名 _____ ㊟				
下記の項目についてお答えください。(該当する箇所を○で囲み、[ ]内にご記入ください)					
(1) 参加の目的は?    1. 体験    2. 将来パラリンピックを目指したい    3. その他[ ]					
(2) 今回、体験してみたいスポーツを、○で囲んでください。 ①陸上    ※陸上の場合、別紙(陸上参加者用申込書)もご提出ください ②パラサイクリング(自転車) ③運動能力測定					
(3) スポーツの経験は?    1. なし    2. あり    「あり」の方はその内容[ ]					
(4) 現在行っているスポーツは?    1. なし    2. あり 「あり」の方はその場所[ ]とその内容[ ]					
(5) 今後やってみたいスポーツは?[ ]					
(6) 障害者手帳記載以外の既往歴はありますか?    1. いいえ    2. はい 「はい」の方はその内容[ ]					
(7) 受障後どのくらいの期間が経っていますか?[ ]					
(8) 身体的に配慮が必要な方は、その内容をご記入ください。[ ]					
(9) この事業を何で知りましたか? 1. ホームページ    2. 施設[ ]    3. 競技団体    4. その他[ ]					
(10) 来場方法(予定) ※会場の駐車場が満車の場合、近隣の有料駐車場等をご利用頂く場合がございます。 1. 公共交通機関    2. 車    3. その他[ ]					

\*お預かりした個人情報、本事業運営に必要な目的以外には使用いたしません。

平成28年度日本パラリンピック委員会選手発掘事業(静岡) 陸上参加者用申込書

陸上種目に参加する方は下記に記入し、申込用紙と共に郵送またはFAXにてお送り下さい  
Web受付の場合は用紙の提出は必要ありません

別紙 陸上競技種目表を見て該当する障害区分や出場希望種目について記入すること

氏名		連絡先(電話)	
障害区分 (主たる障害の番号を記入)		出場希望種目	
※別紙(区分表)をご確認下さい		1	
		2	

〈競技中に使用する補装具について〉 \* 下記に該当する項目があれば、○をつけて下さい。

歩行補助	杖・松葉杖・クラッチ (1本・2本)	車椅子	両手・片手・足・電動(km)	
その他				

〈特記事項〉 イについて、主催者は拡声器の電子音を用意する。それ以外を使用したい場合は、各自で用意すること。

ア	伴走者を同伴 ( 右レーン使用 ・ 左レーン使用 ) ※どちらかに○をする		
イ	50m、投擲、跳躍競技で音源を希望 (音源種: _____ を希望)	オ	走幅跳の踏み切り板 1m・2m
ウ	走り高跳びで、希望する最初のバーの高さ( _____ m _____ cm)	カ	その他
エ	競技中(競技場内)における介助者等		

# 陸上競技に参加される方へ

■下記内容をご確認の上、お申込み下さい。

## 1 体験種目（午前・午後 各1種目まで）

**（障害区分によって出場できる種目が違うので、別紙種目表で自分の障害区分と種目を十分に確認して申し込みを行うこと）**

〔午前の種目〕 5000m、200m、50m、800m、走幅跳、走高跳、ソフトボール投、ビーンバック投

〔午後の種目〕 100m、1500m、400m、スラローム、立幅跳、三段跳、砲丸投、ジャベリックスロー、

## 2 体験競技方法

★競技規則は平成28年度全国障害者スポーツ大会規則に準じて行う。（一部除く）

★障害区分や競技種目も全国障害者スポーツ大会に準じる。

★障害区分によっては、本県独自で種目設定をしているものがあるので、別紙障害区分種目表で確認をすること。

★視覚障害区分の50mにおける伴走を認める。（全国大会では伴走は認められていない）。

★50m競走は、スタンディングスタートのみで行う。（スターティングブロックは使用しない）

★砲丸投は、区分別に次の重量の砲丸を使用する。

- ・（4kg）男子1部 障害区分1，4～9，13～15，24～27
- ・（2，72kg）上記区分以外の男子及び女子

★ジャベリックスローは、「ターボジャブ（300g）」を使用する。

★走幅跳の踏切板については、視覚障害区分24，25は1m幅の白色テープ、それ以外の障害区分では、20cm幅の踏切板または白色テープを使用する。また、踏切板から砂場までの距離は、1mまたは2mのどちらかを選択する。

## 3 参加資格ならびに条件

- ・中学生以上の障害を持った人ならば誰でも参加することができる。
  - ・一人2種目までの参加申込みをすることができる。（3種目以上の参加やオープン参加は認めない。）
- ※自転車を選択する場合；例えば、陸上（800mと100m）と自転車の3つは可能

## 4 連絡事項（内容をよく読んでから申込みを行うこと）

- ① 障害区分について別表を見て間違えないように申し込むこと。区分がわからない場合は、上記連絡先（静岡県障害者スポーツ協会）へ問い合わせること。
- ② 競技中に使用する補装具・車いす、走幅跳の踏切板から砂場までの距離、走高跳の最初の高さ、競技場内での同行を希望する介助者の有無など、必要な事を申込み個票に間違えの無いよう記入すること。
- ③ 陸上競技用以外（野球、サッカーなど）のスパイクシューズの使用を禁止する。  
※けがの防止のため必ず靴を着用すること。はだしでの参加は禁止とする。
- ④ 参加選手は、主催者が用意したナンバーカード（当日朝、受付で配布する）を着用すること。
- ⑤ 当日の受付を正面玄関入り口付近に設ける。受付時にプログラムを配布する。（8：30～9：30の間に済ませること。その後は本部で受け付ける。）
- ⑥ 出場選手は、必ず招集受付を行うこと。  
（招集受付場所を第4ゲート付近に設ける。招集受付終了時刻は、プログラム記載の競技開始予定時刻20分前とする。招集終了時刻に遅れた者は、不参加とする。）  
（一部種目は、競技場所にて直接招集を行う。（※プログラムで確認をすること）
- ⑦ ウォーミングアップはウォームアップ場で行うこと。主催者ではウォーミングアップ場に管理監督者を置かないので、安全に気をつけ、各自の責任の上使用すること。  
（補助競技場、雨天用走路での投てき練習は禁止する。）

陸上競技種目 区分表

静岡県ハンディキャップ陸上競技協会

◎男女別・年齢区分別 ○男子のみ・年齢区分別 ▲障害区分、年齢区分なしで、男女別

障害種	障害区分	種目 障害の内容	競走							跳躍			投てき					
			50m	100m	200m	400m	800m	1500m	5000m	スラローム	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャベリックスロー	ビーコンバヒク投	
肢体不自由	1	上肢	1 手部切断															
			片前腕切断 片上肢不完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
			片上腕切断 片上肢完全						◎	◎								
		2	両前腕切断、片前腕・片上腕切断	◎	◎								▲	◎	◎			
		両上肢不完全																
		3	両上腕切断 両上肢完全	◎	◎								▲	◎	◎			
		下肢	4 片下腿切断 片下肢不完全	◎	◎									◎	◎	◎	◎	◎
			5 片大腿切断 片下肢完全	◎	◎									◎	◎	◎	◎	◎
	6 両下腿切断		◎	◎									◎		◎	◎	◎	
	7 片下腿・片大腿切断		◎										◎		◎	◎	◎	
	両下肢不完全														◎	◎	◎	
	8 両大腿切断 両下肢完全														◎	◎	◎	
	9	体幹	◎	◎									◎	◎	◎	◎	◎	
	2	脳原性麻痺 以外で 車椅子使用	10 第6頸髄まで残存	◎	◎							◎						◎
			11 第7頸髄まで残存	◎	◎			◎	◎			◎						◎
			12 第8頸髄まで残存	◎		◎						◎				◎	◎	◎
			13 下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	◎		◎				◎				◎	◎	◎
			14 下肢麻痺で座位バランスあり	◎				◎	◎	◎		◎				◎	◎	◎
			15 その他車椅子	◎	◎	◎		◎				◎				◎	◎	◎
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、 脳血管疾患 脳外傷等)	16 四肢麻痺で車椅子使用	◎								◎						◎
			17 けて移動	◎								◎						◎
			18 上下肢で車椅子使用	◎								◎				◎	◎	
			19 上肢で車椅子使用	◎	◎	◎		◎	◎			◎				◎	◎	◎
20 その走不能															◎	◎	◎	
21 上肢に不随運動を伴う走可能			◎	◎	◎				◎				◎	◎	◎	◎	◎	
22 その他走可能			◎	◎	◎				◎				◎	◎	◎	◎	◎	
4	23 電動車椅子使用									◎						◎		
視覚障害	24 視力0から光覚弁まで	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎		
	25 視力手動弁から0.03まで 視野5度以内	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎		
	26 その他	◎	◎	◎		◎	◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎	◎		
聴覚・平行機能障害、音声・言語・そしやく機能障害	27 聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎	◎		
知的障害	28 知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎		◎	◎		
内部障害	29 ぼうこう又は直腸機能障害	◎						◎				◎	◎		◎	◎		

※ 身体(1部39歳以下、2部40歳以上)、知的(少年19歳以下、青年20～35歳、壮年36歳以上)

※ 5000m走は男子のみで競技する。

# 平成28年度日本パラリンピック委員会選手発掘事業 めざせパラリンピック! 可能性にチャレンジ2016 in 静岡

## 参加者募集!

締切  
10月14日(金)  
必着

日時・会場

平成28年11月13日(日)

受付:8:30~

開会式:9:30~

場所:静岡県草薙総合運動場内(陸上競技場)  
静岡県静岡市駿河区栗原19-1



対象

パラリンピック出場可能障がい種別で、健康上参加が可能な中学生以上の肢体不自由、視覚障がい及び知的障がい児・者。但し、パラリンピック実施競技のクラス分けに該当しないなどにより参加できない場合があります。また、競技により年齢制限を設ける場合があります。※200名(定員を超えた場合は抽選となります)

参加申込方法

実施要綱(別紙)をご確認の上

①Web受付

URL: <http://dgent.jp/e.asp?no=1600547>

上記よりサイト登録頂きお申し込みください。

または、

②別紙申込書に必要事項を記入し、下記宛に郵送または、

FAXにてお申し込みください。

申込書は、当協会ホームページからダウンロードできます。 <http://www.jsad.or.jp/>



申込サイトQRコード

〒420-0856 静岡県静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館内

公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会 静岡選手発掘事業担当 宛

FAX:054-651-2600

TEL: 054-221-0062

内容

■体験競技(予定)

○陸上競技(身体・知的) ○自転車

■内容:体験・記録・運動能力測定・相談など

展示相談(予定)

○カヌー



競技に関するお問合せ

(共催)公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会 TEL: 054-221-0062

その他お問合せ

(主催)公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 TEL: 03-5939-7021

JAPAN SPORT  
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

この事業は競技力向上事業助成金を受けて実施されています。